

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサービス ラウレア		
○保護者評価実施期間	2024年 4月 1日		～ 2025年 3月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 6
○従業者評価実施期間	2024年 4月 1日		～ 2025年 3月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 31日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	モニタリングや送迎の申し送り時に保護者様とお子様の日頃の様子や課題、目標を共有し、成長している面や課題解決に向けての取り組みを保護者様、お子様に寄り添って考え、支援できるよう努めております。	モニタリングや送迎の申し送り時に保護者様とお子様の様子やお困りごと、目標を共有し、一人ひとり保護者様とお子様へ寄り添った支援計画を作成・実施しております。	職員の専門性の向上を図るために、積極的に研修や講習会へ参加してまいります。
2	全職員が支援計画、課題を共有し共通認識のもとお子様一人ひとりにより良い支援が出来るよう取り組んでおります。	全職員がお子様一人ひとりの支援計画や課題を周知し、より良い支援を行っていくために、毎日の朝礼や月例会議等で意見交換をし共通理解を行っております。	職員の専門性の向上を図るために、積極的に研修や講習会へ参加してまいります。
3	お子様や保護者様にとって楽しい場所だけではなく、成長できる場所としても感じていただくことができる支援や活動プログラムの提供を行っております。	お子様一人ひとりの課題や目標を明確にし、支援を行っております。メインプログラムとして曜日を固定化して行っていますが、毎回同じ内容にならないよう工夫し、様々なプログラムを取り入れております。	「出来るようになった、嬉しい」「楽しかった」の気持ちを大切に、お子様の興味があるものを日ごろからチェックし積極的に取り入れてまいります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	現在、地域の関係機関との連携を行っていません。	地域住民との交流や連携は、感染症のまん延防止と、通所しているお子様のプライバシー保護のため思うように行っておりません。	今後、感染症対策やプライバシー保護などの観点を職員間で話し合い、適宜検討してまいります。
2	保護者様が事業所でのお子様の様子を見ることが出来る機会を提供できておりません。	事業所内でのお子様の様子を実際に見られる機会を設けられておりません。	今後、事業所内での活動の参観のご要望が多くあれば適宜検討してまいります。
3	父母の会やペアレントトレーニングなど、家族で参加することのできる研修の機会を提供できておりません。	現在、送迎時に家族支援として保護者様からお話や相談を聞く機会は設けさせていただいていますが、家族で参加できる研修会の把握や父母の会等の機会を設けることができておりません。	引き続き、送迎時や定期的なモニタリングにて、当施設で行なっていることを軸にご自宅で取り組むことのできる内容を保護者様にお伝えしていき、今後多くのご要望があれば適宜検討してまいります。